

平成28年度SGHシンガポールフィールドワーク研修報告

SGH副委員長（社会科教諭）M.D

3月5日（日）晴

8:30 関西空港集合、搭乗手続からチャンギ国際空港着、夕食、ホテル着までほぼ予定通りのスケジュールで進行。現地のガイドは昨年もお世話になったSさんなので心強い。夕食場所の中華料理店で担当旅行社シンガポール支店勤務のWさんと面会した。現地時間の 21 時過ぎにベイホテル着。生徒たちは全員元気。男子の食欲が旺盛なのに感心した。



3月6日（月）晴 一時雷雨

9:00 ホテル発、シンガポール国立大学(NUS)に向かう。到着後、北野高校生側は部屋割りを基準に2人ずつ組を作る。1人のところにはH先生が入る。9:30、NUSの学生が揃うのを待ってマッチング。学生食堂に行ってテーブル席に座りディスカッション開始。北野の生徒も積極的に英語で応答していた。

(シンガポール国立大学にて)

11:00 に学生の方が北野生の別のペアにつく形で組

み合わせを交替。昼食をとりながらディスカッションを続けた。12:45 に最初の集合場所に再び集まり、終了のセレモニー。北野生の代表が英語で挨拶をした後、NUS 学生の代表に記念品（国際交流委員会に用意していただいた扇子）をプレゼントした。

貸し切りバスでホテル最寄り駅まで戻り、学年・男女混合で編成した班でフィールドワークを行う。ほとんどの生徒にとって、シンガポールの地下鉄(MRT)の切符を買うことが初めてであり、戸惑いも見られたが、グループで計画した行き先に出発した。16 時頃に激しい雷雨（スコール）があった。雨宿りをしていたために足止めされた格好になり、予定していた場所に行けなかった生徒もいた。

ちなみにこの日の夕食はスチームボート（鍋料理）であり、身体が温まった。食後には川船やマリナーベイ・サンズの展望台などからシンガポールの中心街を見学した。

3月7日（火）曇

9:00 ホテル発、アジア・オセアニア公文に向かう。29階にあるオフィスに到着するとスタッフのみなさんの熱烈な歓迎を受けた。2015年からこのオフィスで働き始めた社員の方から、シンガポールで働くことについて、ご自身が心がけておられる点をお話しいただいた。その後は北野高校2年生の2グループ（「お弁当」と「モノレール」）が課題研究最終発表をもとにプレゼンテーションを行った。マレーシアやインドネシア出身の方もいる中での発表に対して、スタッフのみなさんは大いに関心を示してくださった。

プレゼンテーションの後はスタッフ1人に対して北野生4～5人のグループを作り、約20分間のディスカッションを行った。どの生徒も英語で積極的に受け答えをしている姿が印象的であった。

昼食後はセントーサ島に渡り、グループごとで半日を過ごした。結果的に全ての生徒がユニバーサルスタジオに行った。

3月8日（水）晴 日射しが強い

9:00にホテルを出発。Marina Barrageに向かう。予想外に大きな施設である。建物の最上階まで上がるとマリーナベイ・サンズが見えるビューポイントがあり、生徒たちはグループで写真を撮りあっていた。併設されているgallery(資料館)は、改装中で見学できなかった。スケジュールに余裕があったので、マーライオン公園も見学し、11:30にチャンギ国際空港に到着した。この間大きな事故もなく、現地での全行程を無事終えることができた。

今回の研修でも多くの方々にお世話になりました。この場をお借りして心からお礼申し上げます。



(アジア・オセアニア公文でスタッフのみなさんと)